

一管区水路通報第24号

平成22年7月2日

第一管区海上保安本部

第356項	北海道南岸	函館港	小型船舶操縦訓練
第357項	北海道南岸	恵山岬東方	射撃訓練
第358項	北海道南岸	室蘭港	導標名称変更
第359項	北海道南岸	室蘭港及び付近	クルージング
第360項	北海道南岸	苫小牧港及び付近	水路測量
第361項	北海道南岸	浦河港西北西方	射撃訓練
第362項	北海道南岸	釧路港	水深減少等
第363項	北海道南岸	釧路港	小型定置網設置
第364項	北海道南岸	落石岬南方	武器発射試験
第365項	北海道北岸	宗谷岬南東方	防波堤築造工事(期間延長)
第366項	北海道西岸	野寒布岬付近～礼文島・利尻島	海底線敷設作業
第367項	北海道西岸	野寒布岬北西方	射撃訓練
第368項	北海道西岸	天塩港北方	地質調査
第369項	北海道西岸	弁慶岬西方	魚礁設置作業
第370項	北海道西岸	江差港北方	魚礁設置作業
第371項	北海道周辺		海洋調査等
第372項	津軽海峡	西方	射撃訓練
第373項	津軽海峡	函館港～青森港	ヨットレース
第374項	津軽海峡		海洋調査

お 知 ら せ

海上保安庁学生募集・採用情報メールマガジン配信について
興味がある方は、海保リクルート用携帯WEBサイトにアクセスし、
「メルマガ配信の登録・解除」から空メールを送って下さい。
こちらからメールマガジンを配信します。

<http://www.kaiho.mlit.go.jp/01kanku/i/saiyou/>

QRコードはこちら



水路通報の内容については、インターネット及びFAXで入手出来ます。

インターネットアドレス <http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN1/tuho/index.html>

FAX番号 0134-27-6190(ポーリングサービス)

一管区水路通報や水路図誌に関するお問い合わせは下記へどうぞ。

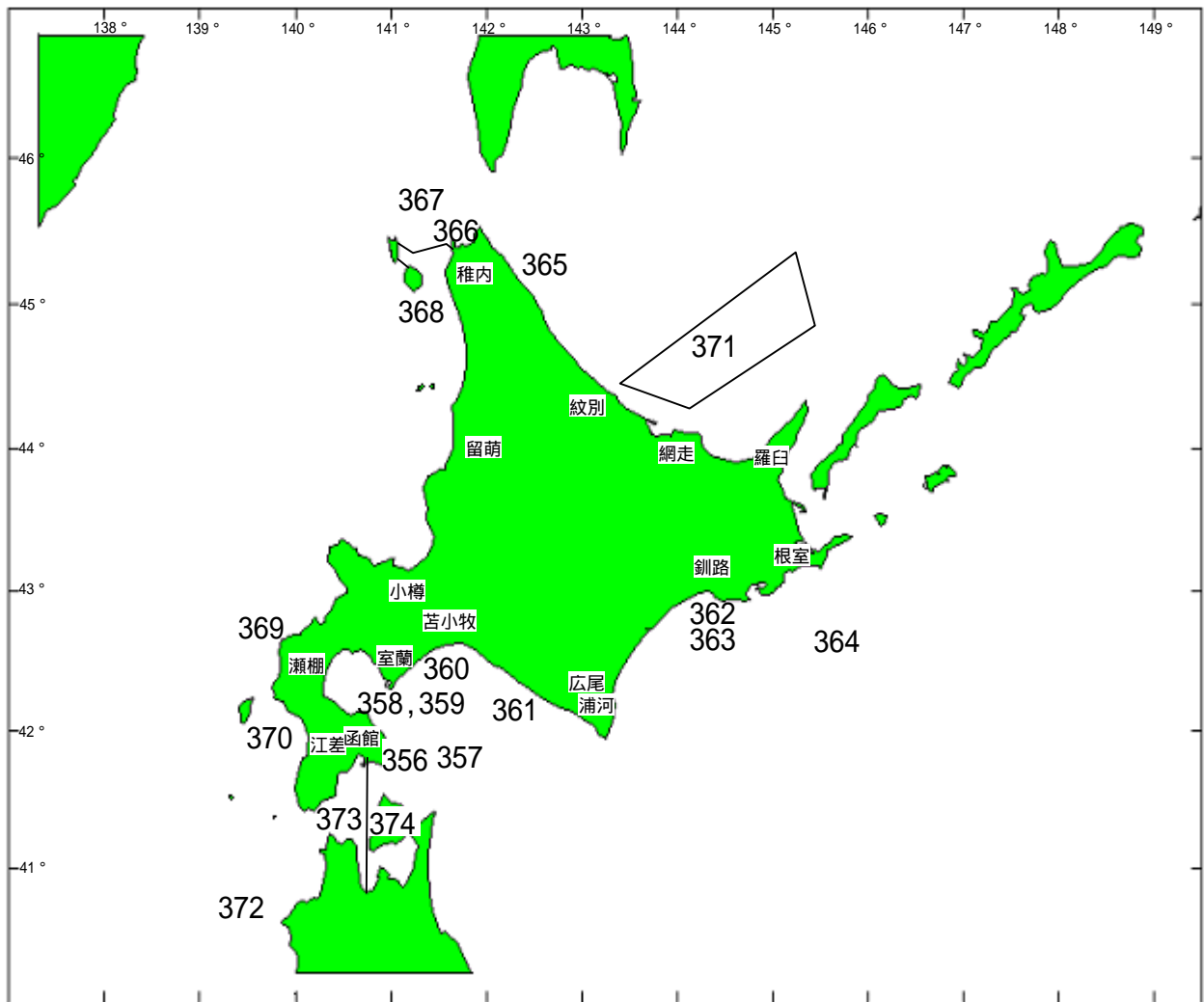
第一管区海上保安本部海洋情報部 監理課 情報係

〒047-8560 小樽市港町5番2号小樽地方合同庁舎(5階)

TEL(0134)27-0118(内線2515) FAX(0134)32-9301

メールアドレス sodan1@jodc.go.jp

索引図

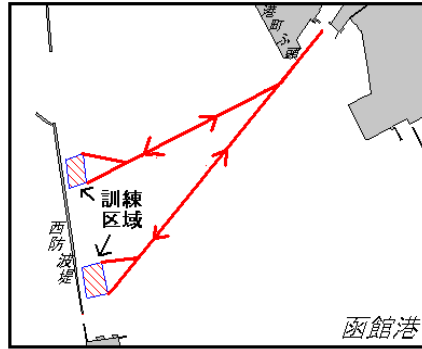


事項別索引

水深関係	-----	362
訓練・試験関係	-----	356、357、361、364 367、372
航路標識関係	-----	358
港湾施設関係	-----	365
海底施設関係	-----	366
海洋調査関係	-----	360、368、371、374
漁業関係	-----	363、369、370
海上行事関係	-----	359、373

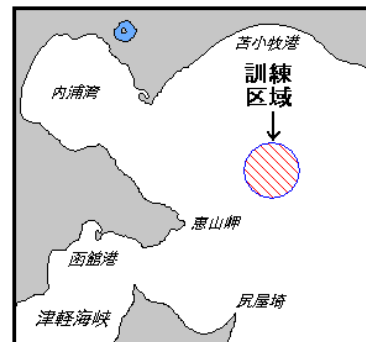
22年356項 北海道南岸 - 函館港、第3区、第4区 小型船舶操縦訓練

下記区域で、小型船舶操縦訓練が実施される。
 期 間 平成22年7月16日～29日 毎日0900～1700
 区 域 西防波堤内側
 備 考 各訓練区域内に浮標3基設置。
 海 図 W 6
 出 所 函館港長



22年357項 北海道南岸 - 恵山岬東方 射撃訓練

下記区域で、巡視船による射撃訓練が実施される。
 期 日 平成22年7月14日(予備日15日) 1000～1700
 区 域 42-01.5N 141-40.1E
 を中心とする半径7海里の円内区域
 備 考 国際信号旗「NE4」旗掲揚。
 自船警戒。
 海 図 W 1 0 3 0
 出 所 室蘭海上保安部

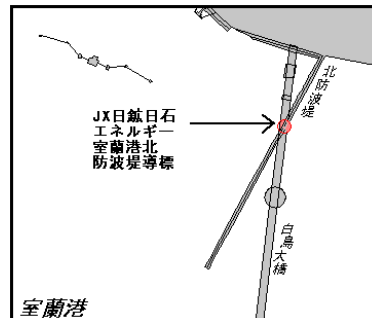


22年358項 北海道南岸 - 室蘭港 導標名称変更

一管区水路通報22年22号316項削除
 新日本石油精製室蘭港北防波堤導標(前標 航路標識番号 0066番、後標 航路標識番号0067番)は、
 名称が変更された。

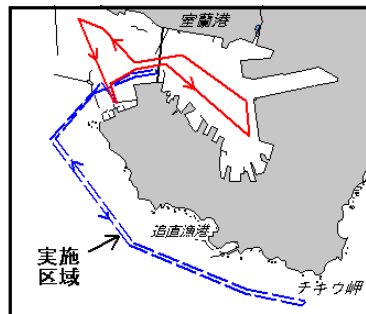
位 置 42-21-30N 140-57-04E
 名 称 (変更前) 新日本石油精製室蘭港北防波堤導標(前標、後標)
 (変更後) JX日鉱日石エネルギー室蘭港北防波堤導標(前標、後標)

海 図 W 1 6
 参照書誌 4 1 1
 出 所 第一管区海上保安本部交通部



22年359項 北海道南岸 - 室蘭港及び付近 クルージング

下記区域で、体験クルージングが実施される。
 期 間 平成22年7月18日 1000～1200
 区 域 室蘭港内～チキウ岬
 海 図 W 1 6 - W 1 4
 出 所 室蘭港長



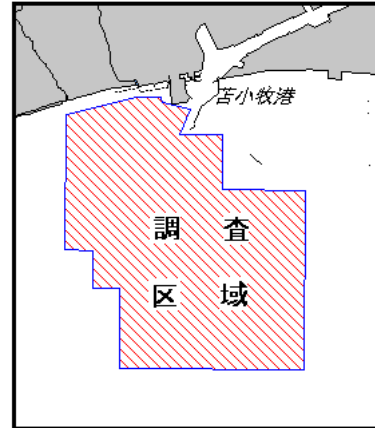
22年360項 北海道南岸 - 苫小牧港及び付近 水路測量
 下記区域で、調査船「かいゆう(1,292t)」、「第七海工丸(685t)」等による水路測量が実施される。

期 間 平成22年7月15日～9月15日
 区 域 下記15地点により囲まれる区域

- (1) 42-37-02N 141-34-12E
- (2) 42-37-21N 141-35-53E
- (3) 42-37-21N 141-36-28E
- (4) 42-37-14N 141-36-29E
- (5) 42-37-08N 141-37-10E
- (6) 42-36-42N 141-36-53E
- (7) 42-36-42N 141-37-56E
- (8) 42-35-43N 141-37-55E
- (9) 42-35-43N 141-39-54E
- (10) 42-32-35N 141-39-52E
- (11) 42-32-36N 141-35-29E
- (12) 42-34-00N 141-35-29E
- (13) 42-34-00N 141-34-50E
- (14) 42-34-39N 141-34-50E
- (15) 42-34-40N 141-34-11E

備 考 調査船は白赤白の燕尾旗掲揚。
 曳航物あり。警戒船配備。
 海底にケーブル(長さ3km)を3本設置。
 旗及び灯付ブイでケーブル位置を表示。

海 図 W1033A - W1034
 出 所 第一管区海上保安本部海洋情報部



22年361項 北海道南岸 - 浦河港西北西方 射撃訓練

下記区域で、自衛隊による射撃訓練が実施される。
 期 間 平成22年7月16日～8月31日 毎日0800～1730
 区 域 陸上自衛隊「静内対空射撃場」

42-18-26N 142-26-33E を中心とする
 半径40kmの円のうち、方位180°～270°
 の扇形海面及びその上空13,000mまで
 射撃開始及び終了時にサイレン吹鳴。
 射撃時間中は監視塔に赤色吹流しを掲揚。

備 考
 海 図 W1030
 出 所 陸上自衛隊北部方面總監部



22年362項 北海道南岸 - 釧路港、東区第2区、3区 水深減少等

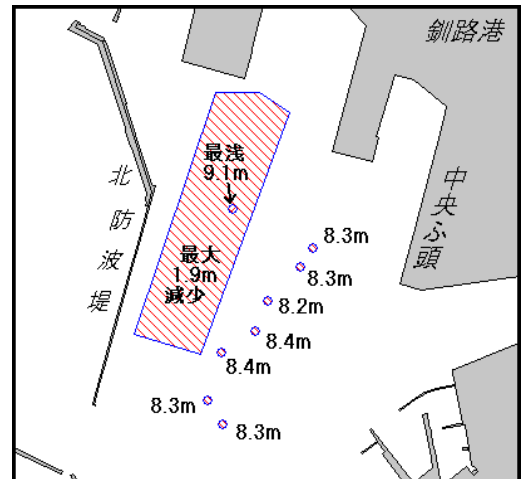
下記区域で、海図図載より水深減少区域及び浅所が存在している。
 区 域 1 下記5地点により囲まれる区域で、海図図載より水深が最大1.9m減少している。

- (1) 42-59-10.0N 144-21-53.0E
- (2) 42-59-08.0N 144-21-57.0E
- (3) 42-58-44.0N 144-21-45.0E
- (4) 42-58-46.0N 144-21-36.0E
- (5) 42-59-10.0N 144-21-47.0E

2 下記7地点に浅所が存在している。

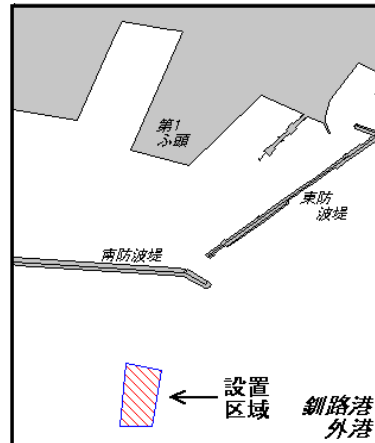
- (6) 42-58-54.5N 144-22-00.3E 8.3m
- (7) 42-58-52.7N 144-21-58.6E 8.3m
- (8) 42-58-49.3N 144-21-54.1E 8.2m
- (9) 42-58-46.3N 144-21-52.5E 8.4m
- (10) 42-58-44.2N 144-21-47.9E 8.4m
- (11) 42-58-39.4N 144-21-45.9E 8.3m
- (12) 42-58-37.1N 144-21-48.0E 8.3m

備 考 区域1の最浅部は42-58-58.4N 144-21-49.4E 9.1m
 海 図 W31
 出 所 第一管区海上保安本部海洋情報部



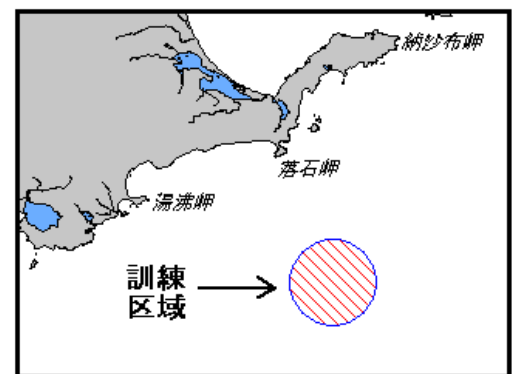
22年363項 北海道南岸 - 釧路港、外港 小型定置網設置

下記区域に、小型定置網が設置されている。
 期 間 平成22年8月31日まで
 区 域 下記4地点により囲まれる区域
 (1) 42-59-09N 144-20-21E
 (2) 42-59-01N 144-20-19E
 (3) 42-59-01N 144-20-13E
 (4) 42-59-10N 144-20-14E
 備 考 レーダ反射器で設置区域を表示。
 海 図 W 3 1
 出 所 釧路港長



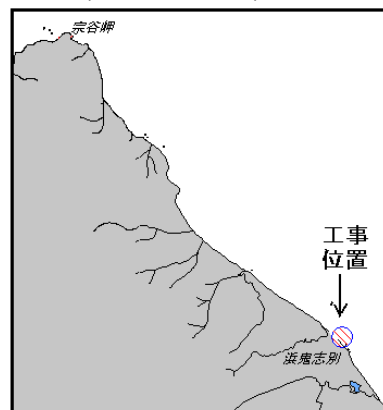
22年364項 北海道南岸 - 落石岬南方 武器発射試験

下記区域で、巡視船による武器発射試験が実施される。
 期 日 平成22年7月15日(予備日16日~19日) 1000~1700
 区 域 42-55-09N 145-38-45E
 を中心とする半径5海里の円内区域及びその上空
 備 考 国際信号旗「NE4」旗掲揚。
 警戒船配備。
 海 図 W 2 5
 出 所 第一管区海上保安本部船舶技術部



22年365項 北海道北岸 - 宗谷岬南東方、(浜鬼志別漁港) 防波堤築造工事(期間延長)

一管区水路通報22年15号179項削除
 下記位置の防波堤築造工事期間は、延長された。
 期 間 平成23年3月22日まで
 位 置 45-20.7N 142-10.2E 付近
 備 考 赤旗付ポンデンで工事位置を表示。
 潜水作業中、国際信号旗「A」旗掲揚。
 海 図 W 1 0 4 0
 出 所 稚内海上保安部



22年366項 北海道西岸 - 野寒布岬付近～礼文島・利尻島 海底線敷設作業

下記区域で、ケーブル敷設船「すばる(9,557t)」等による海底線敷設作業が実施されている。

期 間 平成22年10月31日まで

(区域2は8月26日～10月31日)

区 域 1 下記5地点を結ぶ線上付近

(1) 45-22.4N 141-39.3E(岸線上)

(2) 45-23.2N 141-36.1E

(3) 45-25.0N 141-34.7E

(4) 45-23.1N 141-08.3E

(5) 45-25.0N 141-03.6E(岸線上)

2 下記6地点を結ぶ線上付近

(6) 45-17.5N 141-02.8E(岸線上)

(7) 45-17.3N 141-03.9E

(8) 45-16.7N 141-04.4E

(9) 45-14.8N 141-09.0E

(10) 45-15.3N 141-10.1E

(11) 45-14.6N 141-10.5E(岸線上)

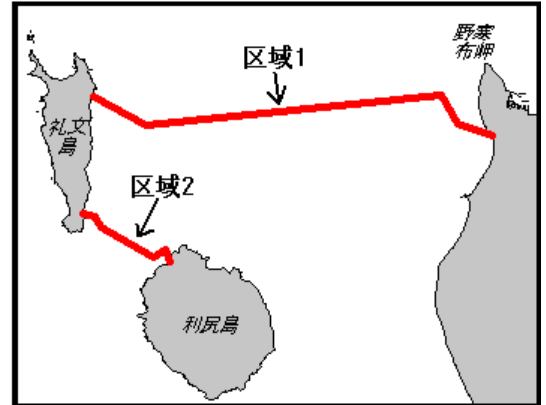
備 考 ROV及び潜水土による敷設作業。

潜水作業中、国際信号旗「A」旗掲揚。

警戒船配備。

海 図 W1040 - W1043 - W21

出 所 稚内海上保安部



22年367項 北海道西岸 - 野寒布岬北西方 射撃訓練

下記区域で、巡視船2隻による射撃訓練が実施される。

期 日 平成22年7月8日(予備日9日) 0900～1600

区 域 45-32.0N 141-18.5E

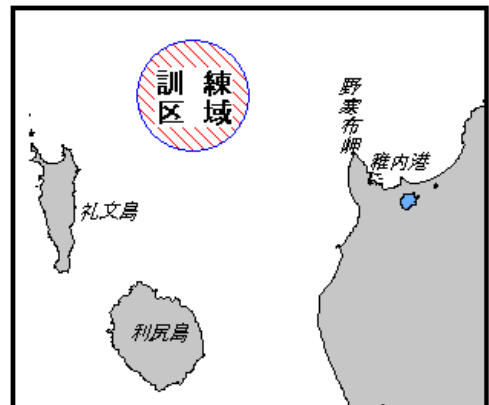
を中心とする半径5海里の円内区域

備 考 国際信号旗「NE4」旗掲揚。

相互警戒。

海 図 W1040

出 所 稚内海上保安部



22年368項 北海道西岸 - 天塩港北方 地質調査

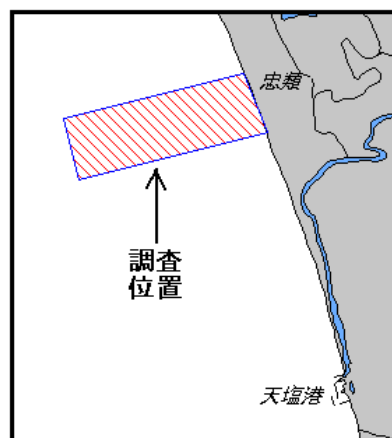
下記位置で、地質調査のための海底設置型観測機器が設置されている。

期 間 平成22年9月30日まで 日出～日没

位 置 45-00N 141-40E 付近

海 図 W1045

出 所 稚内海上保安部



22年369項 北海道西岸 - 弁慶岬西方 魚礁設置作業

下記位置で、魚礁設置作業が実施される。

期 間 平成22年7月10日～8月10日

位 置 下記2地点付近

(1) 42-47.3N 140-00.7E

(2) 42-46.9N 140-00.2E

備 考 3.0m型FP魚礁(大きさ 3.0m×3.0m×3.0m)

63基及びピラミッド型魚礁

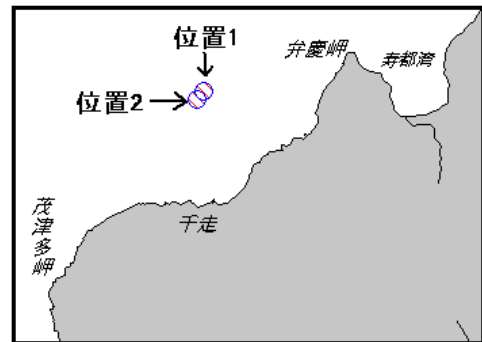
(大きさ6.9m×6.9m×10.8m)4基沈設。

旗付浮標で作業位置を表示。

千走漁港で積み出し作業あり。

海 図 W 1 1

出 所 小樽海上保安部



22年370項 北海道西岸 - 江差港北方 魚礁設置作業

下記位置で、魚礁設置作業が実施される。

期 間 平成22年7月10日～8月31日

位 置 41-53.3N 140-07.6E 付近

備 考 円形セピア型(直径3.0m×1.1m)を215基沈設。

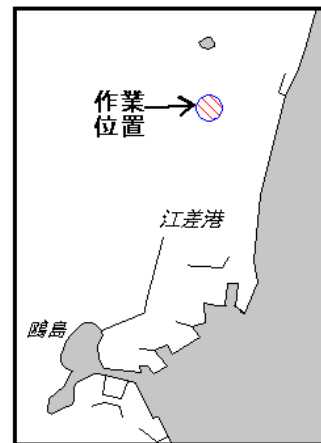
江差港で積出作業あり。

旗付浮標で作業区域を表示。

潜水作業中、国際信号旗「A」旗掲揚。

海 図 W 1 1

出 所 江差海上保安署



22年371項 北海道周辺 海洋調査等

下記位置で、調査船「みずほ丸(156t)」による海洋調査及び採泥作業が実施される。

期 間 平成22年7月13日～25日

位 置 1 採泥作業は下記6地点

(1) 43-00N 145-20E

(2) 44-35N 144-00E

(3) 45-20N 142-55E

(4) 44-00N 141-20E

(5) 43-00N 140-28E

(6) 42-10N 141-15E

2 海洋調査は下記4地点により囲まれる区域

(7) 45-25.0N 145-10.0E

(8) 44-38.0N 145-22.0E

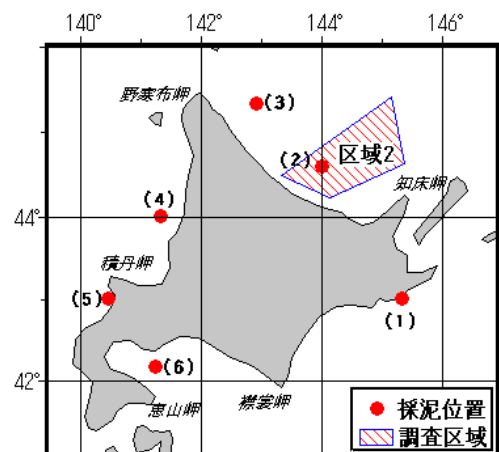
(9) 44-13.6N 144-07.7E

(10) 44-30.0N 143-20.0E

備 考 上記区域内で停船し、観測機器を垂下させる。

海 図 W 4 1 - W 4 3 - W 3 7 - W 3 4

出 所 北海道区水産研究所



22年372項 津軽海峡 - 西方 射撃訓練

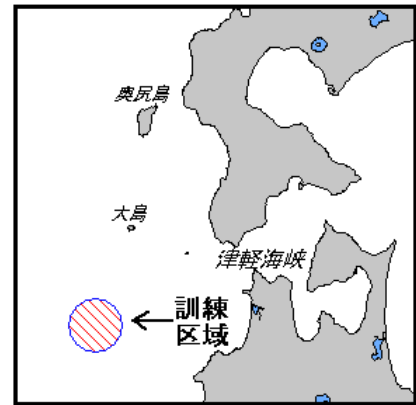
下記区域で、航空機4機による水上射撃訓練が実施される。

期 日 平成22年7月12日、13日(予備日14日) 0800~2200

区 域 40-55-09N 139-04-48E
を中心とする半径10海里の
円内区域及びその上空150m

海 図 W10 - W43

出 所 防衛省海上幕僚監部



22年373項 津軽海峡 - 函館港~青森港

下図に示す区域で、ヨットレースが実施される。

期 間 平成22年7月17日1000~18日1100

競技区域 (1) 41-46-28N 140-42-05E スタート (函館港)
(2) 40-51-02N 140-45-31E ゴール (青森港)

備 考 浮標でゴール地点を表示。

海 図 W1159

出 所 函館港長

ヨットレース



22年374項 津軽海峡 - 海洋調査

下記区域で、調査船「第八阿蘇丸(253t)」、「早潮丸(497t)」等による海洋調査が実施される。

期 間 平成22年7月4日~10日(予備日11日~25日)

区 域 下記6地点により囲まれる区域

(1) 41-33.9N 140-45.9E

(2) 41-32.1N 140-44.9E

(3) 41-27.0N 140-34.9E

(4) 41-27.4N 140-34.5E

(5) 41-32.5N 140-44.3E

(6) 41-34.1N 140-45.2E

備 考 曳航物あり。警戒船あり。

海 図 W1159

出 所 函館海上保安部

